

2018年4月4日

郵船クルーズ株式会社  
スカパーJSAT株式会社

## 「飛鳥II」への衛星通信サービス OceanBB plus 導入について

郵船クルーズ株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、代表取締役社長 服部 浩、以下郵船クルーズ）とスカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治、以下スカパーJSAT）は、郵船クルーズが所有する客船「飛鳥II」\*1へスカパーJSATが衛星回線を提供する船舶向けインターネット接続サービス『OceanBB plus（オーシャンビービープラス）powered by KVH mini-VSAT broadband』（以下 OceanBB plus）\*2を導入しましたのでお知らせします。

「飛鳥II」では、2014年から船内インターネットサービス「飛鳥II Wi-Fi サービス」をお客様へ提供してきました。この度「飛鳥II」が日本で初めて導入を決定した『OceanBB plus』は、スカパーJSAT がこれまで提供してきた『OceanBB』サービスの次世代サービスです。この導入により、今後の「飛鳥II Wi-Fi サービス」では、通信速度の改善（下り（受信）最大10Mbps、上り（送信）最大3Mbps）と、より広い海域でのインターネット環境をご提供します。

海洋ブロードバンドサービス

 OceanBB plus  
オーシャンビービープラス  
powered by KVH mini-VSAT Broadband

郵船クルーズとスカパーJSAT は、今後もお客様からのインターネット接続サービスへのご要望にお応えし、更なるサービス向上に努めてまいります。

\*1 飛鳥II：日本船籍最大の客船で、約100日間の世界一周クルーズ、アジア・オセアニア方面へのロングクルーズ、日本の夏祭りを巡るクルーズ、1泊からのショートクルーズなど多岐にわたり展開。全室海側の客室、ゆったりとしたスペースや充実の設備、日本人乗船客の嗜好に合わせた多彩な食事やエンターテイメントが特徴。乗船客1人当たりのスペースや乗組員比率は、日本はもとより世界トップレベルで、世界のクルーズマーケットで愛される美しい船体に、和の心のおもてなしをのせて皆様をお迎えいたします。

船籍：日本、船籍港（母港）：横浜港、総トン数：50,142トン、全長：241m

乗客数：872名、乗組員数：約470名、客室数：436室（全室海側）



「飛鳥II」全景



「飛鳥II」船内 パームコート

\*2OceanBB plus : 衛星通信により伝送速度下り最大 10Mbps の高速インターネット接続を実現する海洋ブロードバンドサービス。世界各地に 10 か所の事業拠点をもち、移動体向け製品や衛星アンテナの製造、販売、サービス提供を手掛ける米国 KVH 社との提携により、世界の主要航路を広くカバーするグローバルサービスを提供しています。



以上

## 別紙

## 【郵船クルーズ株式会社】

代表者 : 代表取締役社長 服部 浩  
設 立 : 1989年1月10日  
資本金 : 2,000百万円  
本社所在地 : 神奈川県横浜市西区 2-2-1 横浜ランドマークタワー47F  
事業内容 :  
・クルーズ客船「飛鳥 II」の保有、運航、クルーズ商品の企画開発、集客  
（「飛鳥 II」は1990年6月クリスタル・ハーモニーとして竣工。2006年2月就航）  
・客船「飛鳥 II」に関連するロゴ商品の企画・販売  
・クリスタル・クルーズの日本地区販売総代理店  
URL : <https://www.asukacruise.co.jp>

## 【スカパーJSAT株式会社】

代表者 : 代表取締役 執行役員社長 高田 真治  
設 立 : 1994年11月10日  
資本金 : 50,083百万円  
本社所在地 : 東京都港区赤坂 1-8-1  
事業内容 : 放送と通信融合のトップランナーとして、アジア最大の17機の衛星を保有する、有料多チャンネル放送と衛星通信を提供している国内唯一の事業会社です。加入者数約300万を誇る日本最大の衛星有料多チャンネルプラットフォーム「スカパー！」を通じて多種多様なエンタテインメントをお届けし、日本・アジア・オセアニア・ロシア・中東・ハワイ・北米をカバーする衛星通信サービスは、「社会の安心・安全・便利」を支えています。  
URL : <https://www.sptvjsat.com/>  
宇宙・衛星事業ウェブサイト : <http://www.jsat.net/jp/index.html>